

大田昌秀先生顕彰事業

募金趣意書

私たち大田昌秀先生顕彰事業期成会は、沖縄県知事として、また研究者として数多くの偉業を成し遂げられた大田昌秀先生の偉大なる功績を顕彰し、後世に継承するため、銅像・記念碑の建立、記念講演、記念冊子発行などの顕彰事業に取り組んでいます。

先生は1925年久米島具志川村（現久米島町）で生まれ、沖縄師範学校在学中の1945年3月には鉄血勤皇隊の一員として沖縄戦に動員され、激戦の中、九死に一生を得るも多くの学友を失いました。

戦後、先生は早稲田大学や米国留学で学んだ後、琉球大学の教授として、また、沖縄戦や戦後史研究の第一人者として活躍され、特に「平和の心」を大事にして執筆された著書が数多く残されています。

復帰後の1990年には第4代目の沖縄県知事に当選し、2期8年間県勢発展に尽力されて数多くの功績を残されました。先生の大きな功績の一つである「平和の礎」には国籍や軍人、民間人の区別なく沖縄戦の全ての戦没者の名が刻まれ、遺族の方々の心のよりどころになるとともに、訪れる方々の心に平和と共生を訴える場となりました。

先生の世界平和を希求する取り組みは、世界中の人々を感動させ、「ノーベル平和賞」候補に挙がるなど、国際的にも高い評価をいただいています。

また、基地問題についても、「基地返還アクションプログラム」を作成して粘り強く日米両政府に働きかけ、解決の突破口を開いて今日の基地跡地の発展などにつなげていただきました。

一方、沖縄振興においては、沖縄都市モノレールや、わしたショップ、空手国際大会など沖縄の発展に欠かせない重要な生活・産業基盤の整備に次々と着手され、現在、県民生活の基盤となっています。

また、先生は郷里の発展にも貢献しました。島の生活・産業の基盤となる「公立病院建設」、「空港拡張整備」、「沖縄県海洋深層水研究所建設」などの事業を実現していただきました。

先生は県知事を引退された後も参議院議員（1期6年）として、また自ら立ち上げられた沖縄国際平和研究所理事長として沖縄の発展と平和の実現に尽力され、その生涯を終えられました。

当期成会は、これまでの先生の偉業を称えるとともに、先生の思いが後世に継承されることを念願し、銅像・記念碑をふるさと久米島の地に建立し、記念講演、記念冊子の発行を行います。

つきましては、大田昌秀先生顕彰事業の趣旨にご賛同くださいますと、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご協力いただいた寄附金で購入した備品等はすべて久米島町に採納させていただきます。記念事業の予算は、別添募金要領をご覧ください。

令和3年10月吉日

大田昌秀先生顕彰事業期成会

会長 大田 治 雄（久米島町長）

副会長 玉 城 安 雄（久米島町議会議員）

副会長 中 村 幸 雄（久米島町教育委員会教育長）

顧問 比 嘉 幹 郎（元沖縄県副知事）

顧問 東 門 美津子（元沖縄県副知事）

募 金 要 領

1. 募金期間 2021年10月1日から2022年3月31日
2. 募金の目標金額 2,500万円
3. 募金金額 個人1口：1千円（複数口歓迎）
企業・団体1口：5千円（複数口歓迎）

4. 募金方法

同封の払込取扱票（払込用紙）に必要事項をご記入の上、下記の取扱金融機関へお振込みください。なお、振込手数料については、顕彰事業期成会事務局が負担いたします。

【口座番号】

琉球銀行 久米島支店 普通 278113

沖縄県農業協同組合 久米島支店 普通 0042008

5. 口座名義 大田昌秀先生顕彰事業期成会 会長 大田治雄

6. 記念事業の予算書

(1) 収入の部

①募金目標額 25,000,000円

②町補助金 12,094,802円

計 37,094,802円

(2) 支出の部

①銅像1基・石碑3基 30,505,475円

②図書（大田先生著書等） 989,327円

③記念冊子発行費 4,800,000円

④記念講演費 200,000円

⑤銅像除幕式典費 600,000円

計 37,094,802円

7. 連絡先・お問い合わせ

大田昌秀先生顕彰事業期成会事務局（久米島図書館ほんのもり内）

〒901-3121

沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苺 530 番地

電話：098-987-7051 FAX：098-985-5052

担当：山城、上江洲

顕彰事業期成会事務局窓口での直接払いにも対応いたします。

裏面に「寄附金に対する税法上の優遇措置」がありますので、ご覧ください。